

TQWTスピーカー 組立キット

WP-SP121TQWT (2台一組)

組立説明書

Ver.1



KYORITSU
共立電子産業株式会社

●必要な工具

- ・プラスドライバー(1番)
- ・ピンバイスもしくは電動ドリル
- ・ドリルビット 2.5mm 5mm
- ・ものさし 30cm 1m
- ・鉛筆
- ・ハタガネ 6本
- ・竹串



●主な仕様

- ・外形寸法 幅 180mm 高さ 840mm 奥行き 310mm
- ・重量 10.5Kg
- ・スピーカーユニット口径 12cm
- ・インピーダンス 4Ω
- ・最大許容入力 20W
- ・出力音圧レベル 88dB/W(1m)

●お断り

- ・本製品およびそれらを構成するパーツ類は、改良・性能向上のため予告なく仕様・外観等を変更する場合がありますことをあらかじめご了承ください。
- ・本製品は組立キットです。製作中の安全確保のため説明書をよくお読みになり、正しい工具の使用・手順を守ってください。
- ・完成品でない商品の性格上、組み立て後にお客様が期待される性能・品質・安全運用等の保証はできません。完成後はお客様(組立業者)ご自身の責任のもとでご使用ください。
- ・本製品は機器への組込み他、工業製品としての使用を想定した設計は行っておりません。また本製品に起因する直接、間接の損害につきましては当社修理サポートの規定範囲を超えての補償には応じられません。

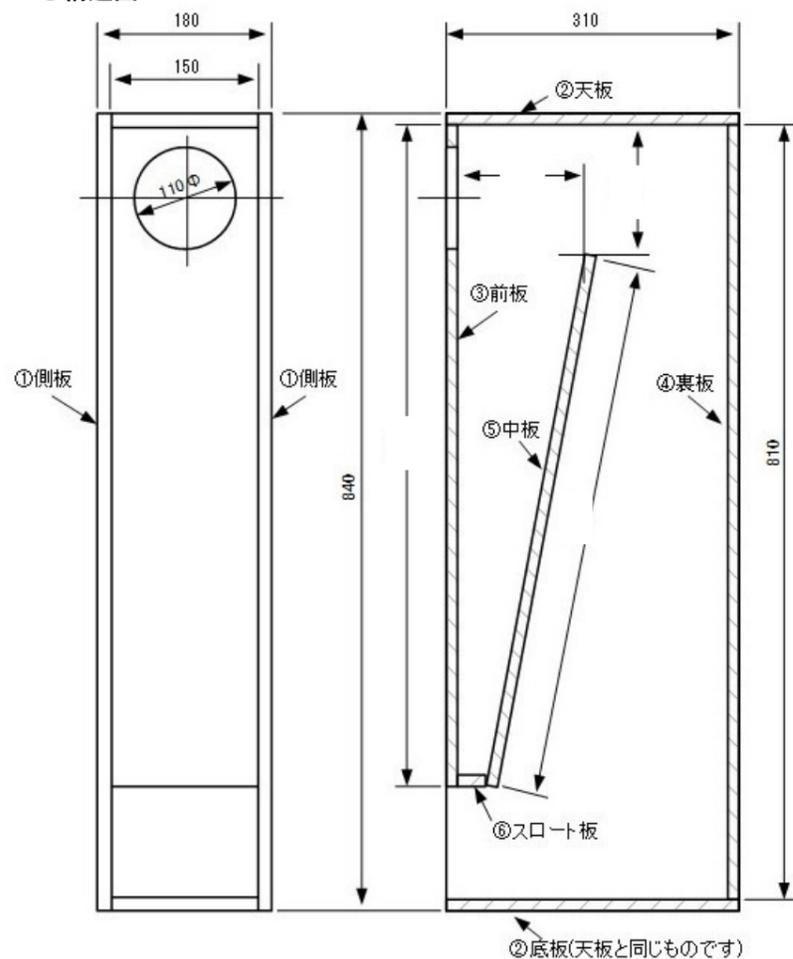
販売元:共立電子産業株式会社

共立プロダクツ事業所

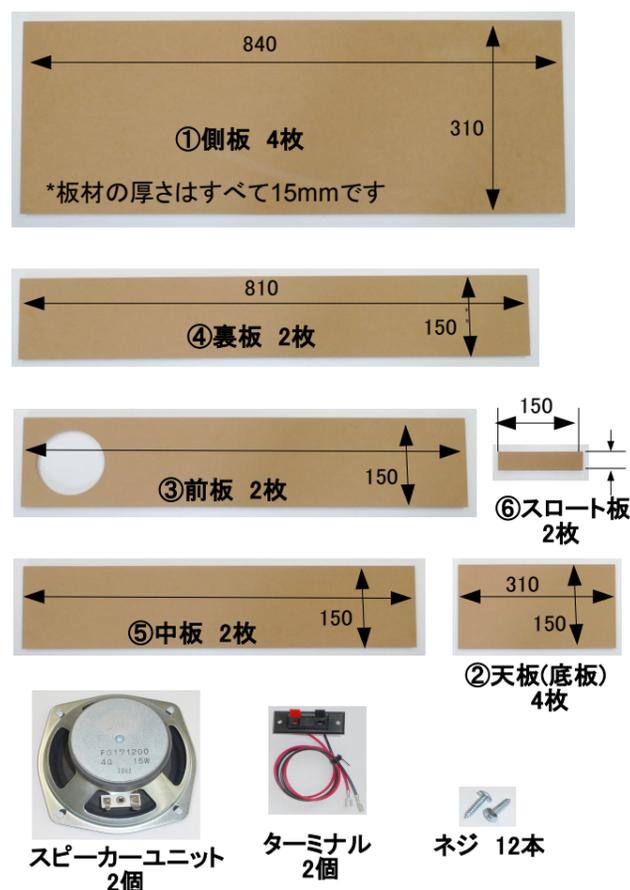
〒556-0004 大阪市浪速区日本橋西2-5-1

TEL 06-6644-4447 FAX 06-6644-4448

●構造図



●本キットのパーツ



●別途ご用意していただくもの



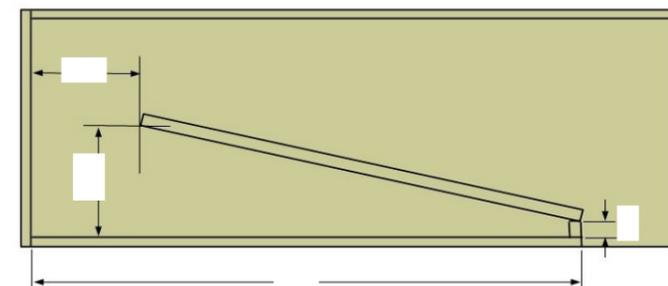
- ・オーディオ用吸音材の代わりに手芸用の「ポリエステル綿」でもOKです
- ・どちらも「100円ショップ」や「ホームセンター」などで購入できます

- 塗装仕上げされるときは下記が必要です
- ・木工用パテ
- ・下塗り塗料(シーラー、サフェーサーなど)
- ・上塗り塗料(水性塗料もしくは油性塗料)

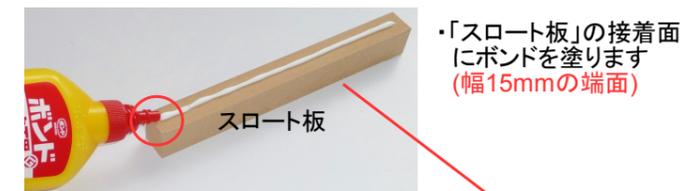
●組立てかた

- ・この説明書は、組立プロセスの一例を記載しています。慣れておられる方は、自分なりの順序で組立てていただく結構です(左下の「構造図」を参考にしてください)

- (1) 板①「側板」の上に、接着する他の板の位置をマーキングします
- ・左下の「構造図」を見ながら「ものさし」と「鉛筆」で線を引いてゆきます
 - ・板①は4枚ありますが、**マーキングするのは「1台につき1枚」**でOKです



- (2) 板③「前板」に板⑥「スロート板」を接着します



- ・位置をあわせて、手で押しつけて圧着します

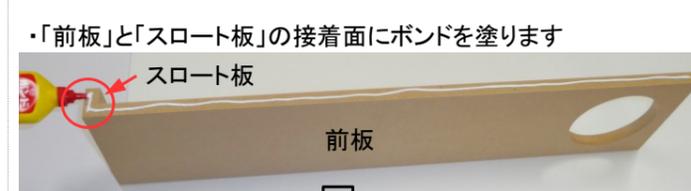


- ・ハミ出たボンドは「濡れぞうきん」で拭き取っておきます

ボンドが乾燥すると「白色」⇒「透明」に色が変わりますので、乾燥を確認してから次の作業にすすみます



- (3) 板③「前板」を板①「側板」に接着します



- ・「前板」と「スロート板」の接着面にボンドを塗ります
- ・「側板」の上に乗せて、手で押し付けながら「位置決め」します
- ・「ハタガネ」で軽く締め付けます



「側板」は長さ840mmもあるのでどうしても「反り」が発生します。「反り」を矯正して「前板」とスキマなく接着するために「ハタガネ」の使用をおすすめします



- ・板②「天板」を置いて(置くだけで接着しません)「前板」と面が合うように調整します

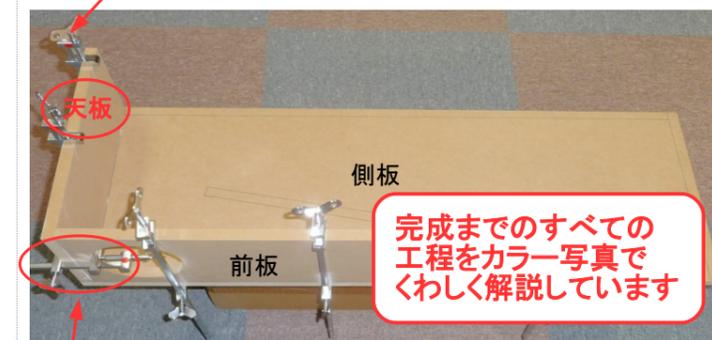
- (4) 板②「天板」を板①「側板」と板③「前板」に接着します



- ・「前板」の接着面にもボンドを塗ります



- ・「側板」の上に乗せて、手で押し付けながら「位置決め」します
- ・「ハタガネ」で軽く締め付けます



- ・「天板」と「前板」も「ハタガネ」で軽く締め付けます

完成までのすべての工程をカラー写真でくわしく解説しています